

## ○アクティビティの紹介

5年生の「What do you have on Mondays?」では、職業の表現に親しむために、ゲームをしました。

- ①代表の2人が他のクラスメイトから見えないように、ピクチャーカードの後ろに○を書きます。1人が3つ、もう1人が2つ○を書きます。  
他の児童は英語の歌を歌いながら待ちます。



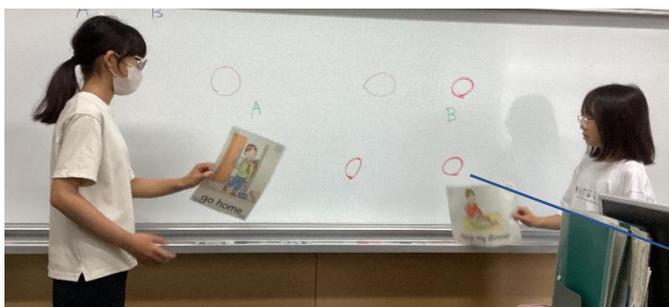
僕は2つ○を書くよ。

- ②クラスの児童をAチームBチームに分けます。代表児童が各チームの友達を当てて、全員で、「What do you want to be?」と尋ね、あてられた児童は、「I want to be a ~.」と答えます。  
代表児童がそのカードをめくり、丸があれば、そのチームに1ポイント入ります。

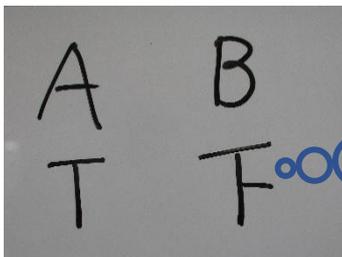
What do you want to be?

I want to be a singer.





最後に残った2枚を同時にひきました。  
Bチームにポイントが入りました。

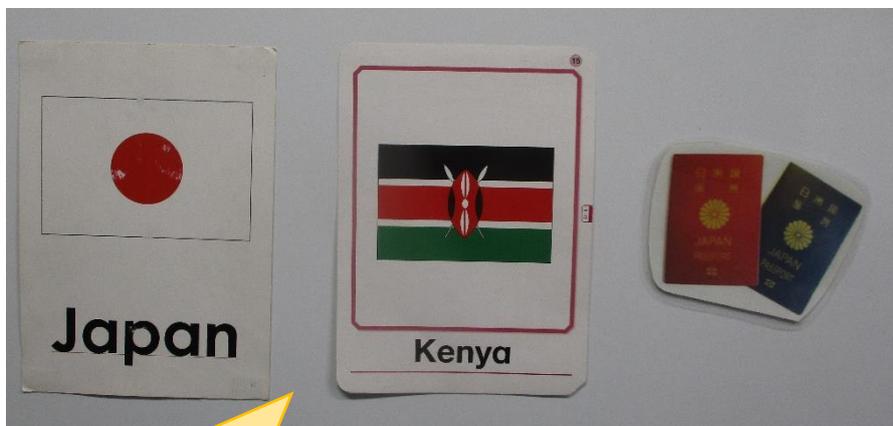


Bチームの勝ち

③全体でゲームをした後は、ペアで「What do you want to be?」「I want to be a ~.」とやり取りをします。  
ゲームで繰り返し言ったり、聞いたりしているので、スムーズに対話することができます。

○単元や季節によって、ピクチャーカードの後ろに隠すものを変えても楽しく取り組めます。  
例えば、6年生の「Let's go to Italy.」では、パスポートや飛行機のチケット、カメラの写真などを用意して、チームで旅行に必要なものを集めよう、とゲームをしました。

Where do you want to go?



I want to go to Kenya.